令和４年度 社会福祉法人 高岡市身体障害者福祉会　事業報告

＜法人全体＞

・当法人は、「利用者の尊厳と地域社会との共生・連携の思想を基本理念とし、公平で公正な法人経営に務める。」とともに、地域福祉(高岡福祉圏)の充実発展に寄与してきた。

・職員の働きやすい環境整備として、福祉機器を積極的に導入し、身体的介護負担の軽減を図り、産業医と連携しストレスチェックを実施することで職員の心のケアにも努めている。経営組織のガバナンスを強化し、経営資料の公開や機関誌の発行に留まらず、ブログで施設内の行事や出来事を発信している。

・「利用者や働く職員から選ばれる」法人を目指し、利用者の処遇改善と職員の待遇改善を進めている。

・新型コロナワクチン接種を協力病院の光ヶ丘病院のもと、全事業所の利用者及び職員に実施した。

・法人各事業所の積極的な感染症対策。

・新型コロナウイルス感染症の従事者等への集中的検査を富山県からの無償提供で、11月末より５月末まで当法人各事業所で週２回抗原検査を実施している。

・公益的取組の一環として、中田中央公園除草奉仕を 5/29（10 名参加）、7/17（7 名参加）、9/18（10 名参加）し、中田地区の地域の方々と一緒に公園の除草作業を行う。

<u>社会福祉事業</u>

＜本部拠点区分＞

・令和４年度事業報告・決算の承認

・社会福祉充実計画の承認申請

・職員給与規定の一部改正

・令和５年度事業運営計画・社会福祉事業資金収支予算の承認

・志貴野苑・志貴野ホーム・特養 志貴野長生寮・養護 志貴野長生寮の管理職等の選任

・役員会時に定期的な各事業所の現況報告

＜志貴野苑拠点区分＞

① 障害者支援施設 志貴野苑

・入所利用者数は定員 33 名のところ、29 名在籍。今年度は、新規入所が男性１名・女性２名で、退所が男性２名・女性２名。

・高齢化や重度化に伴う入浴介助者は、男性６名・女性６名。

② 志貴野苑就労継続支援事業所

・利用者数は定員 20 名のところ、18 名在籍。新規利用が男性１名で、退所が男性２名。退所者１名は、一般就労。

・サービス制度外利用は、２名。

③ 就労部門

・作業の受注が徐々に増えているが、コロナ前程には回復していない。入所利用者の高齢化・重度化が進み、体調不良による欠勤が多い。B 型利用者も体調不良により欠勤が多い。作業依頼はあるが内部ではこなせないため断ることもある。売上は、生

活介護就労部門は前年比 0.5%減、就労継続 B 型は 10%増。

④ 苦情解決報告

・4 年度の苦情受付は 0 件。

⑤ その他

・地域との交流を目的とした志貴野苑祭は中止したが、10 月に利用者と職員で「志貴野苑祭（プチ）」を開催。

＜志貴野ホーム拠点区分＞

① 障害者支援施設 志貴野ホーム

・入所利用者数は定員 52 名のところ、51 名在籍。今年度は、新規入所が男性 2 名で、退所が男性 2 名・女性 1 名。

・新型コロナウイルス感染症のクラスターが、10 月と 12 月の 2 度発生した。

・各種施設行事については職員と利用者のみで実施したが、新型コロナのクラスター発生により志貴野ホーム祭とクリスマス会が中止となる。

・短期入所は、入所施設での 2 回のクラスター発生時には、外部との接触を避けるため、短期入所の受入れを断らざるを得なかった。

②志貴野ホーム障害者福祉センター・高岡市障害者福祉センター（通所生活介護）

・志貴野ホーム障害者福祉センターは定員 10 名のところ、一日平均 7.97 人。

・高岡市障害者福祉センターは定員 10 名のところ、一日平均 8.91 人。4 月より支援学校卒業者が 1 名利用の予定。

・行事については、感染対策を講じて実施している。

③高岡市志貴野身体障害者相談支援センター

・主任相談員専門職配置加算、相談支援専門員 4 名配置の機能強化(Ⅰ)の加算を取得している。

・相談内容は、在宅での生活が出来なくて困っている方が増えているなど、緊急性の高い困難事例が増えている。

④苦情解決報告

・4 年度の苦情受付は 0 件。

＜特別養護老人ホーム 志貴野長生寮拠点区分＞

①特別養護老人ホーム.

・入所利用者数は定員 80 名のところ、80 名在籍。今年度は、新規入所が 41 名で、退所が 34 名（入退所の差異は、クラスターの影響によるもの）。

・新型コロナウイルスのクラスターが 3 月から 4 月にかけて発生した。

・行事は、夏祭りを小規模に実施（特養は文化祭なし）。外部の招待行事も、今年度は内輪だけでの小規模な行事として実施した。

②短期入所

・定員 5 名のところ、28 名在籍。1 日平均 2.59 人の利用で、稼働率は 51.94%で昨年度よりも下がったが、クラスターで受け入れが出来なかった影響による。

③地域密着型通所介護

・定員 15 名のところ、28 名在籍。1 日平均 11.85 人の利用で、稼働率 76.73%で昨年度同時期より若干増加した。

・隣接の養護から利用する方が 18 人と約 64%を占めている。

④居宅介護支援事業

・契約者数は 32 人(介護支援専門員 1 名)。

・契約者数のうち、養護入所者は 12 人である。

⑤設備整備

・令和 5 年 2 月 28 日トナミ松寿会よりホンダ N-ボックス車椅子 1 台搭載タイプの贈呈を受けた。

・令和 4 年 12 月に特養 2F の居室より雨漏りが発生のため、屋上全体の約 1/6 を R5 年 4 月に工事を開始する。

＜養護老人ホーム　志貴野長生寮拠点区分＞

①養護老人ホーム　志貴野長生寮

・入所利用者数は定員 100 名のところ、措置者数は 67 名。徐々に減っている事や常時入院者が 2 人程度いる状況である。

・緊急的なミドルステイは、定員 4 人の範囲内での受け入れであった。

・新型コロナウイルスのクラスターが 7 月末から 9 月上旬にかけて発生した。

・年間行事については、夏祭り、文化祭を利用者職員だけと規模を縮小して実施した。

・利用者の重度化が年々進行しており、本来身辺自立していることが要件だが、要介護認定を受けている利用者が 50 人を超える状況が常態化している。

②設備整備

・令和 4 年 10 月、館内エレベーターを更新した。